



はやし 幹

林もとひと県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

人材育成、教育現場へ派遣

NPO団体Teach For Japan

千葉県も連携を

林県議要望

千葉県の未来を信じて、政治活動に情熱を傾ける林幹人県議（3期、成田市選出）は2月定例県議会で登壇し、一般質問を行いました。林議員は最初に、独自のカリキュラムで育てた人材を教育現場に派遣する方法で教育改革を目指すNPO団体

Teach For Japan（ティーチフォージャパン）を紹介し、千葉県として連携すべきではないかと県教育長に質問しました。このほか、幕張メッセの改修について県執行部に質しました。林県議の質疑と県執行部の答弁を特集します。

林議員 Teach For Japan

Teach For Japan（ティーチフォージャパン）とは2010年に代表理事を務める松田悠介氏が立ち上げたNPO法人。全国の優秀な一流大学の卒業生、あるいは若年層の熱意を持った企業人、社会人を集めて、教員としての独自のカリキュラムを提供し、そして、教員だけではなく、たとえば経営や、マネージメント、リーダーシップなどの幅広い技能を身に付けた人材を全国の教育現場に直接、常勤講師として2年間、赴任させる。

2月定例県議会一般質問

PanのモデルとなったTeach For America（ティーチフォーアメリカ）は1991年にハーバード大学の女子大学生のグループが設立した。すべての子供に優れた教育をという彼女の理念に共鳴したハーバード大学をはじめとする全米の優秀な卒業生と、意欲ある一般企業の若年層の社会人が参集。そして独自のカリキュラムを受け、教員としてだけでなく、経営者としての能力、リーダーシップ、コミュニケーション能力などの幅広い能力を包括的に学び、そして Teach For America

For Americaの認定教師として、いわゆる困難校に2年間派遣された。2年間という長くはない期間だが、目覚ましい成果を上げた。1年目は現場に馴染むための1年間だが、2年目は平均して30%以上の子供たちの学習成果が上がっているというデータが出ている。そして、子供たちも一人ひとりと向き合って成功体験を積み重ね、学習意欲を高めてくれる先生に心を開く。学び本来の楽しさ、そして充実感に目覚める。

そのようにして2年間で経過したあとは、先生は自分でキャリアを選択する。引き続き教師として歩んで行政や各種企業に勤めてもいいということになっている。このTeach For America

は、千葉県が求める教員像として、「人間性豊かで、教育愛と使命感に満ちた教員」「幅広い教養と学習指導の専門性を身につけた教員」などを掲げ、優れた資質を有する教員」の採用に努めております。

このため、従来より教員養成大学等に説明会を実施したり、採用選考の改善充実を行うなどにより、教育に対し、熱意あふれる、人間性豊かな人材の確保に向けて努力しているところです。

御指摘のTeach For Japanとの連携につきましても、現行の制度の中で、よりよい人材を確保していくという観点から考えさせていただきます。

要望

林議員 優秀な人材の「確保」も重要だが、その「維持」も同様に重要であり、Teach For Japanにはそのための具体的な打開策がある。今後間違いなく全国に広がっていくこの取り組みを、ぜひ千葉県でも導入するよう強く要望する。



登壇し、一般質問を行う林幹人県議

Américaは子供たちのためにだけあるのではなく、2年間を修了した教師自身もスキルアップされる。飛躍的に能力向上を遂げた修了生は一流企業から引張りだこだそうだ。転職後も約3倍の昇進スピードだといわれている。

教育現場にとどまるも良し、行政に行く

林もとひと県議・プロフィール

○略歴○

昭和48年 9月	銚子市に生まれる
平成4年 3月	銚子市立銚子高校卒業
平成8年 3月	玉川大学文学部卒業
平成8年 5月	米国ロードアイランド州語学留学
平成10年 4月	空港グランドサービス入社
平成12年 4月	衆院議員・山崎拓秘書
平成15年 4月	衆院議員・林幹雄秘書（成田市担当）
平成19年 4月	千葉県議会議員初当選
平成23年 4月	千葉県議会議員再選
平成27年 4月	千葉県議会議員3選

○現職○

- 県議会 総合企画水道常任委員会委員
- 自民党 ちば青年局長



twitter
@motoshito884

Facebook 林 幹人

ホームページ

林もとひと

検索

毎年利用の中小企業懸念

「増床・増設をすべき」
林県議

引き続き四者協
議会における議論を中心
に、成田空港の更なる機能
強化に協力してまいります。